

平成24年度 国保日高総合病院経営改革プラン点検・評価について

1. 総論

平成23年度決算については、看護師不足に伴う入院収益の大幅な減少により当初作成した改革プランより下回った。労働環境改善など待遇の改善に努め、引き続き看護師確保に積極的に取り組み、材料費・薬品費等を中心に費用の削減、患者数の増及び看護師確保による料金収入の改善に努め健全経営に向けより一層努力していくことが重要である。

2. 改革プラン進捗状況

国保日高総合病院経営改革プラン平成23年度実績調書

病院事業会計名 国保日高総合病院

(単位：百万円、%)

項目	平成20年度策定 改革プラン	平成23年度実績	
医業収益	5,095	4,702	
経常収益A	5,631	5,305	
医業費用	5,272	5,291	
うち職員給与費	2,849	2,872	
経常費用B	5,564	5,467	
経常損益(A-B)	67	▲ 162	
不良債務解消年度	-	-	
単年度資金収支黒字化年度	平成21年度	平成21年度	
単年度資金収支額	7	▲ 71	
地財法施行令第19条第1項によ 算定した資金の不足額解消年度	-	-	
地方財政法施行令第19条第1項 より算定した資金の不足額			
地財法による資金不足比率			
経常収支比率	101.1	97.0	
職員給与費比率	57.2	61.1	
病床利用率	83.5	69.1	
一般会計から の繰入金	収益的収支	509	576
	資本的収支	170	187
	合計	679	763

平成23年度実績数値